

ムを立ち上げることも含めて推進していきます。

⑤-1…ネーミングライツを含む新たな広告収入の確保や、広告導入による歳出削減

⑤-2…ふるさと納税制度の活用など寄附収入の増を図る取り組み

⑤-3…使用料等の減免や普通財産の貸付料等を含む規定の見直しがあります。例えば、指定管理者による自主事業や付帯事業に係わる使用料を減免してよいケースの厳格化。また、行政財産や普通財産の貸し付けにあたっては、現行の額や減免の運用等の妥当性・合理性の検証と必要な見直しを行います。

立て直し策⑥ 人件費の適正化 特別職の給与・報酬を見直すほか、新規採用職員数の抑制を図るため、各種出先機関のあり方の見直しや、事務の委託拡大等を行います。②と③を進める中で、各種出先機関における必要な正規職員数の削減を図ります。給与については、時間外手当や特殊勤務手当の削減を含め適正化を図ります。(非常勤職員の見直しについては⑦が関連項目)。

立て直し策⑦ ソフト施策の見直し(仮称・ソフト仕分け) 今まで本市においては、施設を市民等の利用に供するだけでなく、主催事業もしくは指定管理事業等という形で、文化・スポーツ分野などのサービス(講習など)そのものを税金で無料もしくは低廉な自己負担で提供するということが幅広く行ってきました。営利企業頼みでは展開されずとは限らない類のサービスを行政が無料ないし廉価で提供することは、良質な文化・スポーツ等の維持・発展のために自治体に求められている役割であることは確かです。

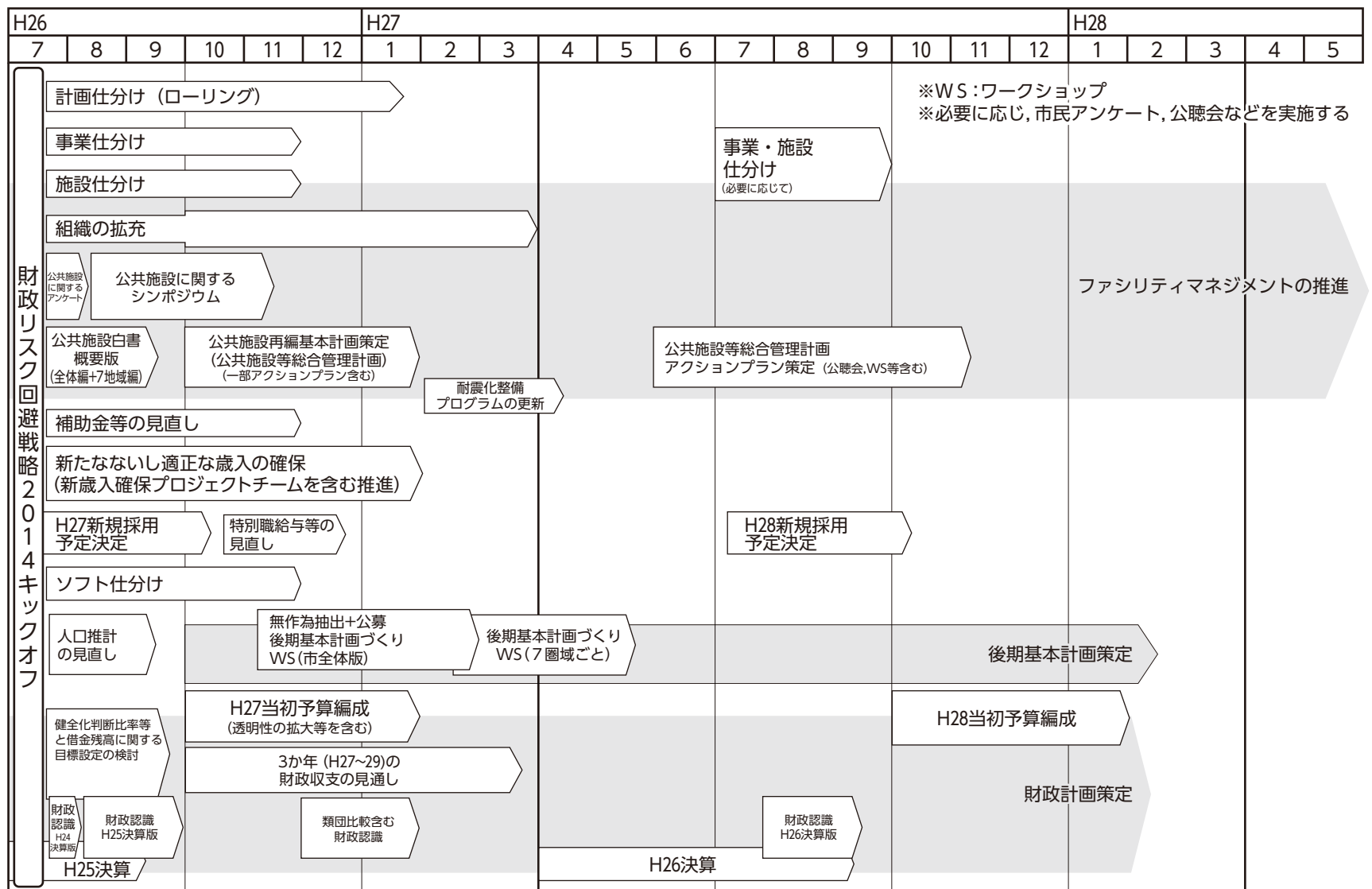
しかしながら、施設の耐震化や大規模改修が十分に進んでいない現状では、施設を安全に維持・管理していく予算を捻出するだけでも精一杯ないし困難な状況です。施設を維持・管理するための最低限の予算ではなく、施設を活用して行政そのものが行うサービスについては必要度の精査をせざるを得ない状況にあり、市のソフト施策の抜本的な見直しを図る必要があります。

立て直し策⑧ 人口推計の見直しを含む後期基

本計画の策定 経済・社会状況の変化に対応した人口見直しをもった市政運営は持続可能な市政運営の第一歩であることから、人口推計の早急な見直しを図ります。続いて、平成28~32年度の後期基本計画を1年半かけて策定しますが、その策定にあたっては、総合計画審議会の活用はもちろんのこと、無作為抽出や公募を導入した上での若年世代を含む市民参加方式で、フォーラムやワークショップ等を行い、新たなアンケート手法の活用も検討していきます。

立て直し策⑨ 財政リスク回避に向けた新たな財政計画の策定 本市の決算確定時及び類似団体の決算データ公表後という形で年に2度、本市の財政認識を公表することとします。また、新たな財政目標(健全化判断比率の目標値など)の設定に向けた検討を開始し、平成26年度末に向こう3か年の財政収支の見直しを公表し、平成27年度末までに第4次総合計画の最終年度末までに達成すべき新たな財政目標の設定を行います。

「財政リスク回避戦略2014キックオフ」持続可能な市政運営のための立て直し戦略(2か年プログラム)工程表



政治家の寄附行為は禁止

政治家が寄附をすることや、政治家に寄附を求めるとは厳しく制限されています。寄附禁止のルールを守り、正しい選挙を実現しましょう。お問い合わせは選挙管理委員会(483)1151へ。

●政治家の寄附の禁止

政治家(公職の候補者、公職の候補者になろうとする人、現に公職にある人)が選挙区内の人に対して寄附をすることは、次の①~④を除き、理由に関わらず罰則の対象となります。①政党そのほかの政治団体や親族に対する寄附 ②政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償 ③政治家本人が自ら出席する結婚披露宴の祝儀 ④政治家本人が自ら出席する葬式・通夜の香典 ⑤の補償のうち、食事や食料を提供することは罰則の対象となります。③④に当てはまる場合でも、選挙に関してなされた場合や、一般的な社交の程度を超えている場合は、罰則の対象となります。また、政治家以外の人が政治家名義の寄附をすることも罰則の対象となります。

募集 八千代市産業振興審議会の市民委員

産業の振興を推進するため、産業の振興に関する事項を調査審議する「八千代市産業振興審議会」の市民委員を募集します。市内在住の成人で、年数回平日昼間の会議に参加できる人。本市の審議会等委員を5つ以上兼ねていない人対象。

▼募集人数 2人 ▼任期 11月1日から2年間 ▼選考方法 書類選考 ▼報酬 会議1回につき7000円 ▼応募方法 ①住所、氏名(フリガナ)、電話番号、年齢、性別、主な職歴を明記したA4用紙、②「私の考える八千代市の産業振興」をテーマにした1000文字程度の作文(様式自由)を、9月16日(火)必着で〒276-8501市役所産業政策課(484)8824へ郵送、ファクスまたは持参。メール:sangyou@city-yachiochiiba.jpも可 ※本テーマの産業とは、商業・工業・農業・観光を指します。応募書類は非公開、返却しません。個人情報保護・管理に十分留意し、選考以外に使用しません (産業政策課)

9月議会は9月22日開会予定

26年第3回定例会は、9月22日(火)に開会する予定です。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。請願・陳情については、開会日の午後5時までに受け付けたものが、今期定例会で協議されます。

■インターネット中継

本会議を八千代市議会ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜を除く)から録画中継でも見ることが出来ます。詳しくは、議会事務局(483)1151へ。(議事課)